

平野次郎教諭のワークショップ「音楽授業のマナviva」と
高倉弘光教諭のワークショップ「音楽授業ラボラトリー」の

コラボ企画！

マナラボ Vol.6

Manaviva × Laboratory

2022年 3/5(土) 9:00 ~ 12:00 / Zoomによるオンラインセミナー形式
(8:30より入室開始)

今回のテーマ

音楽の授業で「書くこと」の意味

～子どもの「書く」編～

「マナラボ Vol.4」から3回にわたって探究してきた、音楽の授業での「書くこと」の意味。これまでの2回では教師の「書く」を中心にお伝えしてきましたが、今回はいよいよ、子どもたちの「書く」に迫ります。

日々の音楽科授業の中に当たり前のようにある、子どもたちがワークシートやノートに「書く」という行為。でも一体、子どもたちは何のために書き表し、どんな意義があって書き残すのでしょうか。それを改めて考えることで、「音楽の授業ではどんな『書く』が必要なのか」「何のために我々は子どもたちに『書く』を望むのか」も浮かび上がってくるでしょう。そして、その気付きは「令和の授業づくり」の大きなヒントにもなるはずです。

また、先生はどういう働きかけたら、「書く」に関する子どもたちの主体性を高めることができるのでしょうか。

子どもたちが書いたものを先生が見取る時、どんな視点があれば、子どもたちの思いや考えをしっかり受け止めることができるでしょうか。

あるいは、「書く」ことは常に必要なのでしょうか。時として「書く」が妨げとなる場合もあるのではないかでしょうか。…

これまで音楽科で、あまり着目されてこなかった「書く」。「書く」という視点で音楽の授業を見つめ直すことで、新たな授業の姿もきっと見えてきます！もちろん、マナラボ Vol.4・Vol.5に参加されなかった方も大歓迎。たくさんの先生方のご参加を、心よりお待ちしています！

講師

高倉弘光・平野次郎
(筑波大学附属小学校教諭)

日程 内容

9:00-9:25 オープニングトーク
何のために子どもたちは「書く」のか
9:25-10:25 高倉先生の「書くこと」
10:40-11:40 平野先生の「書くこと」
11:40-12:00 まとめトーク＆質問コーナー

※予定は変更になる場合があります

参加費

3000円

アーカイブ配信付き（視聴期間：約1週間）
詳細は下記「teket」にてご確認ください。

申込 方法

右のQRコードより
Webイベント受付システム
「teket」で
お申込みください→



★お申込み・Zoomでのご参加にあたっては、
留意事項がいくつかございます。詳細は
「teket」にてご確認ください。

申込締切：3/4（金）20:00

問合せ

オフィス meSquare (メールでお問合せください)
mesquare.info@gmail.com